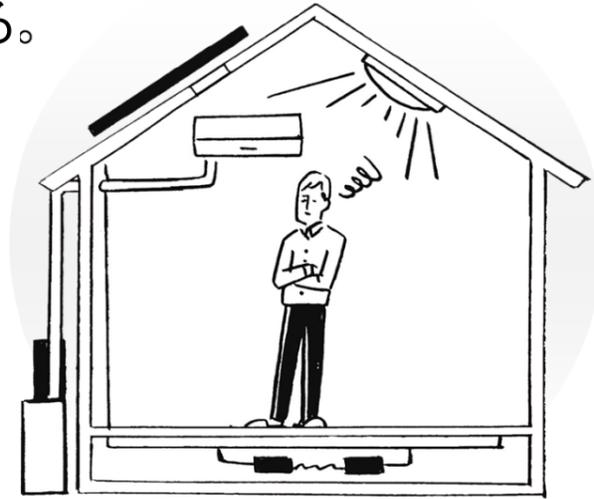


樹脂窓が暮らしを変える。



- 家の性能の低さを設備・機器でまかなっている。
- 壁が薄かったり窓がアルミサッシだったり、たくさん自家発電するけれど、たくさんエネルギーも使う。
- 部屋間の温度差や上下の温度ムラ等、身体への負担も大きく、効率が悪い上になかなか快適にならない家。

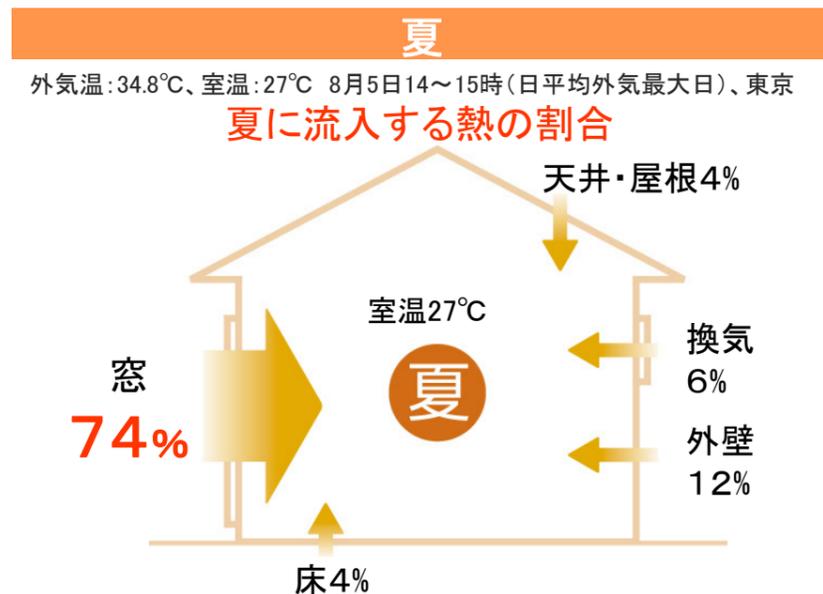
or

- 太陽と風に素直に、土地に合わせてオーダーメイド。
- 熱が逃げない、入らないように、ぐるっと家を厚めに断熱し、窓はアルミ製ではなく樹脂製フレームに2-3重ガラスを組合せたもの。
- 少しの冷暖房で、夏も冬も健康で快適に過ごせる家。

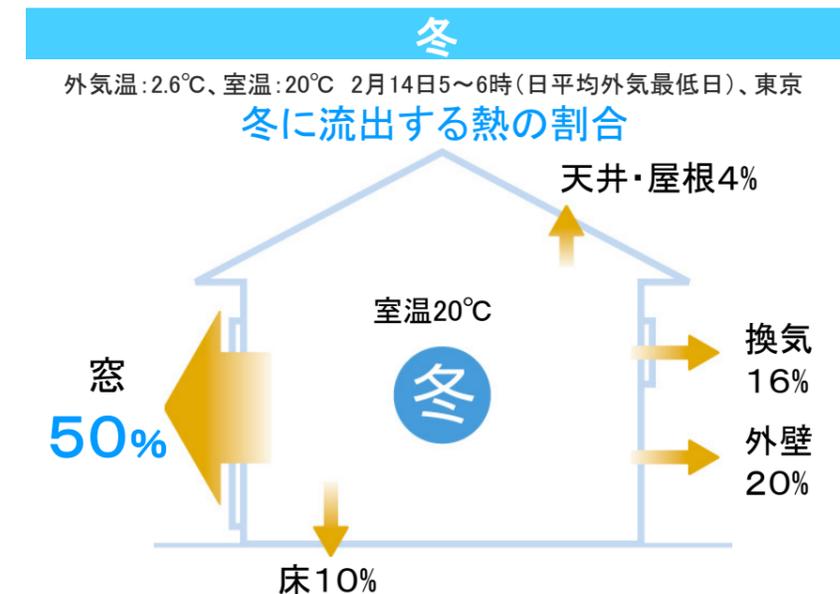
## 熱の出入りが最も多いのは「窓」。

冬に流出する熱の割合は、

アルミ窓(複層ガラス)から樹脂窓(Low-E複層ガラス)に変えることで**52%→20%へ約6割も削減**できます。  
家の性能は効果の大きい窓の性能から考え始めよう！



熱の流入出比率



【熱の流入出比率】解析No:00033 ●使用ソフト: AE-Sim/Heat(建築の温熱環境シミュレーションプログラム)/ (株)建築環境ソリューションズ ●気象データ: 「拡張アメダス気象データ」2010年版標準年/(一社)日本建築学会

●住宅モデル: 2階建て/延床面積120.08㎡/開口部面積32.2㎡(4~8地域)「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」標準住戸のプラン ●躯体: 平成28年省エネルギー基準レベル相当 ●窓種: アルミサッシ(複層ガラス(A8未満))

※商品の色は、印刷の特性上、実物と多少異なる場合がありますのでご了承ください。